

ふれあいメッセージ

9



千代田町青少年育成推進員連絡協議会

平成29年度 千代田町青少年育成推進員

第1区 大谷 和弘
第2区 植木 富美子(副会長)
第3区 町田 和己
第3区 川上 勝弘
第3区 坂本 良光
第4区 南室 透
第5区 近藤 千秋(会長)
第6区 池田 義明
第7区 遠藤 久雄
第8区 松澤 修(副会長)
第9区 小林 一栄
第10区 小此木 徹
第11区 島村 孝良(副会長)
第11区 加藤 政一
第12区 高橋 朋義
第13区 君島 秀男
第14区 増田 照夫
第15区 春田 匡一
第16区 野村 智一
第17区 渡辺 靖

はじめに

ふれあいメッセージは近年、副題を設けて募集をしております。

今年度は、町政施行三十五周年の節目を迎えたので、千代田町への思いなどについても、声を掛けさせていただいたところ、一般の方からも沢山の作品が挙がってきました。機会がないと言えないふるさとへの想い、結婚などで転居され、町民となつて感じていること。一人ひとりの心からの言葉が表現されていると思います。小生も、町になる直前に千代田村の住人となりました。

日本のチベットと称される長野の山奥で生まれ育った私には、広い空と平らな肥沃な大地に圧倒されたものでした。

特に素晴らしい景色だと思ったのは、一面の黄金色に染まる稻穂でした。

今でも、秋に田んぼ道を車で走っていると、ふと路肩に停車して夕日に染まる稻穂波を眺めている自分がいます。町が賑わいを増し、便利になることも決して悪いことはありませんが、未来の子供たちに何を残すべきか考えるのも忘れてはならないと思います。

一〇一八年三月

千代田町青少年育成推進員連絡協議会 会長 近藤 千秋

子どもの部

助け合い思いやり、友達、家族、

大切なものの、人を大切にしよう。 (小学五年)

お年寄りが困つてたら助けてあげよう。

困つている人に手をかして。(小学五年)



あこせつをすると幸せな気持ちになります。

あこせつをしてくれる方、ありがとうございます。（小学五年）

友達とは協力しあつたり、助けあつたりある

大切な宝物みたいな存在だ！（小学五年）

学校の仲間は、毎日積極的に話しかけてくれます。

もっと友達を作れたりしてです。（小学五年）

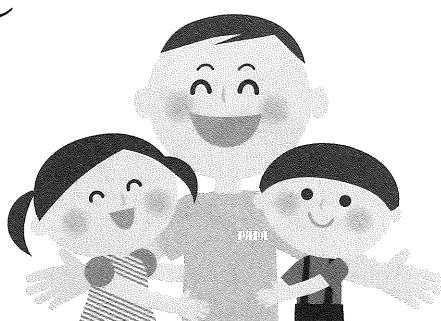


きりこな事でも、がんばってチャレンジあれば、
克服できるかもー。（小学五年）

何事もねむりぬねに

自分から挑戦していけることが大切だ！（小学五年）

友達をたぐせたり、友達を大切にして、
じい思い出をつくる。学校は大切だよ。（小学六年）



あじせつで

みんなの笑顔広がる輪（小学六年）

やぬよつよ、かげ口とか。もう一回かげ面してみよ。

まつやはじけない、自分を傷つけるよ。（小学六年）

いつも当たり前にやつてくるよ。

でも、その当たり前をできる人が一番の幸せ者。（小学六年）



仲間がいるからがんばれる。仲間がいるから楽しめる。

当たり前にいる仲間の大切さ。（小学六年）

「ありがとう」「どうもんなさい」

いえる勇気が大切だ。（小学六年）

ありがとうございます、じめんなさい。

自分をふりかえる大切な言葉。一日一回覚えるかな？（小学六年）



ふだんは言へないまま叶ひの言葉「ありがとう」。

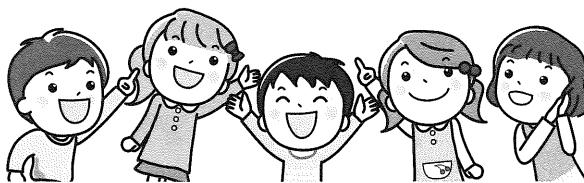
先生、お母さん、家族みんなに、ありがとう♡（小学六年）

友達は一生大切な宝物。だから、これからも仲よしく、

お互い支え合つていきたう。（小学六年）

ありがといや、優しく言葉、ふわふわ言葉は、

ひとつも大事な、大事な言葉だよ。（小学六年）



いじめても どちらもこじとしないのにな

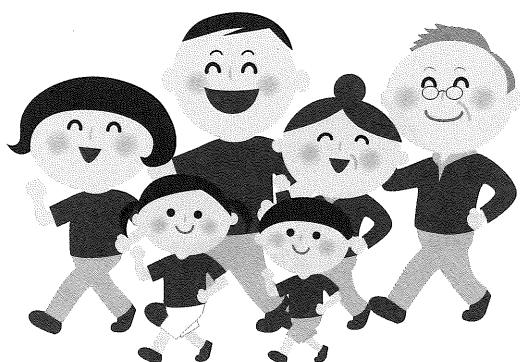
必ず後悔 心が痛い（小学六年）

ありがとう。たつたゞのひととじや、

だれかの未来を変えられる。（小学六年）

感じるので、仲間の気持ちや家族の気持ち、

思ひやりを持つといふ。（小学六年）



「あひがひと」やの三葉だけ

みんなのいじめがつながるよ。 (小学五年)

辛くても、涙が出てしも、ひとつじやなこんだよ。

家族や友達に伝えてみよー! (小学五年)

学校は、みんな仲よく仲間といふたまうよ。
社会に出てから、迷わないよ! (小学六年)



家族、近所の人たちの助けてもらっているから幸せ。

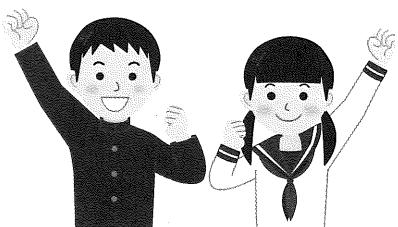
そういう人たちを大事にして。（小学六年）

地域の人、家族、学校の仲間みんなみんなやさしいです。

私はみんながとても大切な人です。（小学六年）

家族や友達は大切にして、困っている人や、

悩んでいる人を助け合おう。（小学六年）

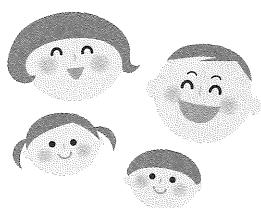


「ありがとう」で心が温まる。「ありがとう」で笑顔になれる。
「ありがとう」は魔法の言葉。(小学六年)

今、僕が野球をやつしに来るのは両親などのおかげです。

恩返しは野球の聖地 甲子園!!(中学一年)

お父さん、お母さん、この人もお仕事がござつてくれて
ありがとうございます。僕は野球をがんばります。(中学一年)



親が私を生んでくれてとても感謝している。

これからも迷惑かたづけの手助けをしていく。(中学生一年)

今、何よりもうれしいのは母がまだいることです。

かみじゅじ生めしゆうじー。(中学生一年)

これほどかわいがるじやないかな?。(中学生一年)

嘘、男田があのとお隣りなこと。でも、嘘で大きいつつ



あじさつは知らなじ人に言える

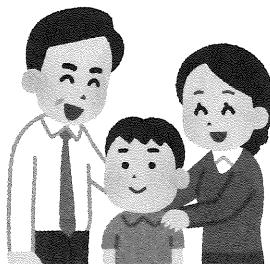
たつた一つの言葉。だから大切。（中学一年）

明日が必ず来るとは限りない。だから、私は生きていく。

一 日 一 日 を 大 切 に 生 き て い る。（中 学 一 年）

学校はたゞさん学び、仲間と過ごす場所。

一 緒 に じて く れ る 友 達、本 当 に あ り が と ひー。（中 学 一 年）



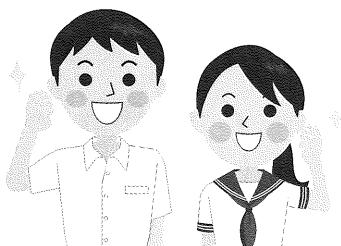
辛い事があるとおしゃり出しておしゃべりにならねば

仲間がいるから頑張れる、ありますわ。(中学生一年)

仲間は、とてもここに存在だと感づ。

なぜなり、助けたり助かれたりどちらかがうべき。 (中学生一年)

仲間は、宝物。仲間がいるから、
じぶない」とでも思つけるのだ。 さしあげがいい。 (中学生一年)



ありがとう。その一言で救われる人がたくさんいる。

たくさんの人に伝えたいありがとう。（中学一年）

「いつもありがとう」と地域、

仲間、親子、家族にいつもありがとう。（中学一年）

「ありがとうございます」は皆を笑顔にある

大切な言葉。（中学一年）



学校でも家でも、笑顔でいられる。

このよひつな日々を過ごせる私は、とっても幸せ。(中学一年)

仲間と遊ぶのも大切だが

家族と話す場も大切なことだ (中学一年)

「笑顔」「あこがれ」

「ありがとう」を忘れずにー。(中学一年)



笑顔であつたわづかねば、

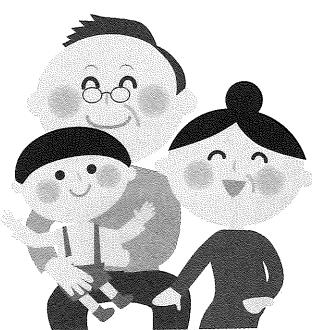
笑顔であつたわづかねば。 (中学一年)

千代田町に住まれて、自然豊かな町で、

人々がみんなやわらかく住みやす。 (中学一年)

小学生、中学生で

夢や希望を作れー。 (中学一年)



私が幸せを感じる時、

それは仲間達、家族が笑つて居る時。(中学一年)

この町の人を、命を、縁を、守りつけた

努力が重要。ありがたき幸せを大切に。(中学一年)

笑顔と幸せがまれる時。

それは仲間や家族の心が一つになった時。(中学一年)



学校にいるといふ友達がたべてることから

とても樂しい。友達にありがとひつて貰えた。 (中学一年)

家族が笑顔でいること。

それは私にとって一番の幸せ。 (中学一年)

家族は、一番大切なものの私が落ちこんでいても、笑顔にしてくれる。だから家族は大切。 (中学一年)



人生一度だけ！

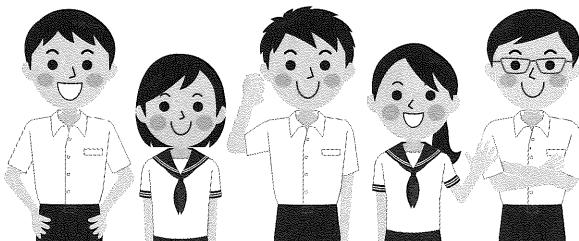
いのちのないことに挑戦して楽しむ。 (中学一年)

友達がいるからかんかがでせ

仲直りした」とから友情が結ばれる。 (中学一年)

家族は「宝物」。

今じるすべに感謝をし、笑顔で支える。 (中学一年)



「ありがとう」を

たべてありがとう (中學一年)

「ねむねむ」 「わむわむ」

笑顔で一つ一つ大切に元気。 (中學一年)

毎日楽しへ笑顔の絶えなじものにあらはせ
相手の事を大切にあらうだと思ひ。 (中學一年)

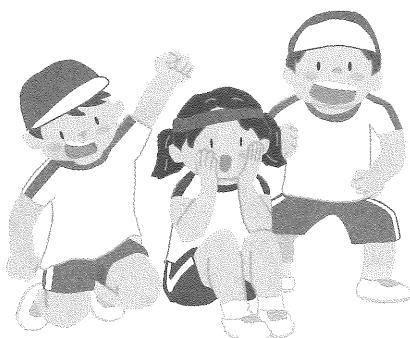


みどりの上の葉の上の葉は今田も笑顔でねらわしておる。

そんな千代田町が大好きだ。 (中学生1年)

少しの親切な行動で、

沢山の感謝が溢れ出る (中学1年)



家族や仲間に「ありがとう」。恥ずかしへて言へなつたがい、
こつね思つてゐる感謝の言葉。(中学生1年)

「どうみなむ」「ぬのがど」

素直にうかやべとおもふあらう。 (中学生1年)

『応援してくれる人が一人でもいる』

心の悪つといひを感じても頑張れるのがある。 (中学生1年)

「あつがい」 「どうみなむ」

ちやことおのづ大事な言葉。 (中学1年)



「ありがとう」は魔法の言葉。

恥ずかしがりが「魔法」 (中学一年)

悪口は人をキズつけるナイフになるが、

やさしさ言葉は、キズを直す薬になる。 (中学一年)

家族と一緒に樂しませぬ時が一番幸せで、
家族の笑顔が、僕の一番の宝物 (中学一年)



じる事はじり、懸つ事も懸つ。

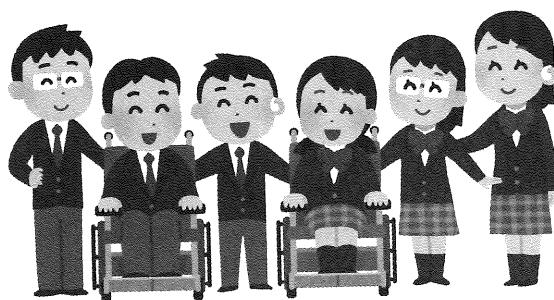
それを教えてくれる仲間を大切にしちほしつ。(中学生1年)

ありがとうの その 一一〇〇

広がる絆 深まる絆(中学生1年)

地域や家族に

感謝の言葉 「ありがとう」(中学生1年)



失敗は成功への通り道。失敗あるからこそ
学べる」ともたべておる。(中高二年)

「うつむきうがい」 聴かして

「うなこね、心の声こいつか思つてさるよ。(中高二年)

「ありがとう」 や 「うめんなさい」

「わなにせじかなることても大切な葉。(中高二年)



感謝の気持ちを表わす。

喜むの言葉、「喜びがひと」（中学二年）

日々の当たり前は、周りの支えがあること

あること。たゞ一人の人へありがと。」（中学二年）

十年後も、その先もキレイな

千代田町でのつまみ書き（二年）（中学二年）



楽しげ話をしたり、悩みを相談じゃねば友達。

じつやあひがとい。(中高二年)

挨拶は人と人を繋ぎ、笑顔を伴つ。喜怒哀樂のどの

気持ちであつても、嬉しく気分になる。(中高二年)

ありがとひや、じあんねは友達同志でも

いわなきやこなじとも大切な言葉(中高二年)



たつた一度の人生に、大きな華を咲かせて、

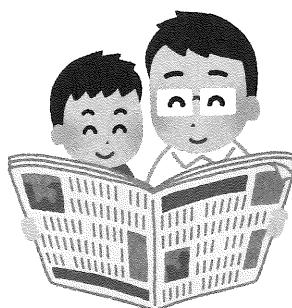
やりたい事をやります。（中学二年）

この町は、優しい人が多くてとても

いい町だと思ってます。この町に感謝してます。（中学二年）

千代田町の方々はいつも優しく温かい方々です。

これからも私達を見守ってほしいです。（中学二年）



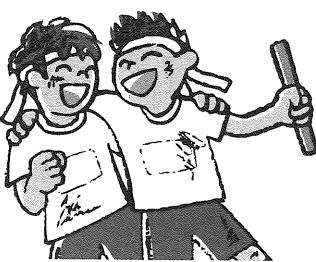
いつもたぐさんの笑顔に助けられてる私。

なので私もたぐの人に笑顔を届けたい。（中学生三年）

毎日マイマイして迷惑かけてる。でも、これだけは
言わせてほしい。いつもありがとう。（中学生三年）

今田ノルミー

家族みんな」「ありがとう」（中学生三年）



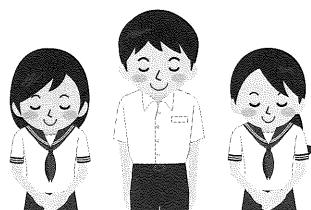
私が辛い時そばにいてくれる。友達、家族が大好きです。

今日も、明日も…私は、とても幸せ。（中学二年）

笑顔溢れるこの町が大好きです。

挨拶を交わせる町っていいなと思いまぁ。（中学二年）

私が生きてこるのはたゞさんの支えてくれる
人がいるから。たゞさんのありがとさを體る（中学二年）



普段はごく普通な

『ありがとう』、を書くのが好きです。 (中学生)

何があつても一生大切にしたい。

そういう人がいるのが私の一番の幸せです。 (中学生)

仲間との生活を大切にしたい。

それは将来「無物」になると困ります。 (中学生)



大人の部

物事をやる前から出来ないじゃなく
努力をしてみて！

家族は貴重です。一番裕福な人でさえ、

一人でしあわせにならないです。



人生一過ぎの悔つての無い生活を
樂しへ過ぎせらる申田にしたつ。

子どもでも大人でも辛つ事がある。

それでも生きていれば、必ず幸せと熙ぐる事がへる。

「まつた時は、近くの人に声をかけてみて—

千代田町は、やせじて仲間がたくせんなるよ。



失敗して遠回りして良いんだよ。

その時間は自分を成長させる大切な時間なんだから。

言葉は人間だけが持つて居る気持ちを伝える

大切な物。どんな時も言葉を大切にしてほしい。

「ここにちは」 地域の人と挨拶で、

子供達が外で自由に遊べる安心安全な町づくりを。



“おのとおりは良かった”と言つたわ

“今が一番”と言ふの自分であつたわ。

一人一人の行動が町を変える。“ゴミのない、

キレイな住みよい町にしよう。

君のまわりには、仲間がたくさゐるよ。

大切なことに『気』がついて。



またケンカした・・・仲直りできた。

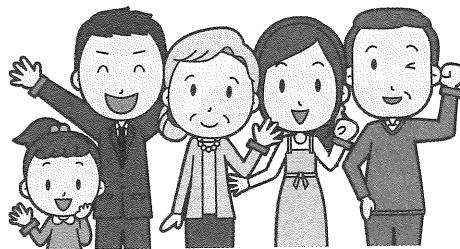
よかつたあ。その時ホッとする気持ちありがとわ。

様々な個性があつてあたりまえー！

世界に一つ、小さな命大切に。

たつた一度の人生楽しく

おもひつきり生きましょわ。



自分が選んだ道なりばたとえ後悔しても
後悔とは言わない。一步前進と叫ぶ。

人と比べず、やりたい事は何でもチャレンジ。

失敗しても大丈夫。誰もが最初は初心者。

いやされる 家族で囲む晩ご飯

いつまでも続々とこじなー。



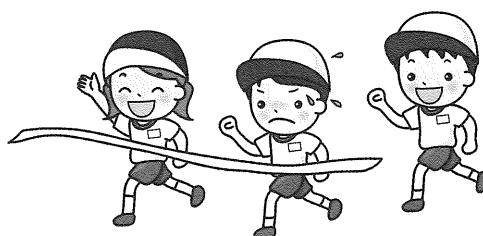
子供たちだけでも安全にのびのび遊べる場所がある
千代田になれるようにあたたかい田を。

体を動かせる。ご飯を食べられる。

当たり前の事をできる日々を大切に生きよう。

目標を立てて、それに向かって努力する力を

付けていってほしい。無言実行が理想!!



チャレンジしなければ失敗もできない。

失敗は、チャレンジした人だけが出来る経験だよ。

親子で楽しめる趣味を持ち一緒に過ごす時間がとても大切。

これからもお互い頑張り。

今と明るい時は今しかなない。

本当にやりたかったがじめたりこひね。



人とのつながりで必要なのは、おつかい、

そして感謝の心だ。相手を思つ気持ちでね。

一番じゃないと気が立つんだよ。

幸せだと感じられる心を大切にしちゃうな。

離れていても想い、側にいても想いつこまわ。

心が通つのに距離は関係ないからね。



何事にも、失敗を恐れず一生懸命に

取組む事が大切だよー挑戦への気持ちを忘れない。

この町に来て8年。どんどん、この町が

すきになつてゐる。この町の魅力つてすげー。

辛い朝でも君の存在が私を元気にしてくれる。

ありがとう、千中生。



努力を継続できる生徒になつてほしい。

合言葉は、「凡事徹底」だ。

みんなの笑顔が大好きです。「懸を求めてー。」

いつまでも応援しています。

あなた達がいてくれるだけで、

幸せな気持ちになるよ。生まれて来てくれてありがとうー。

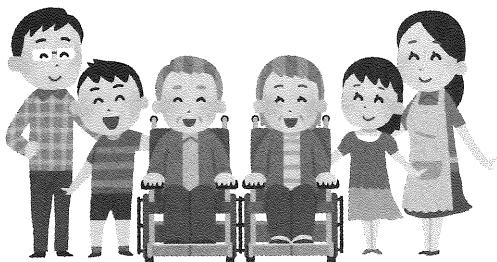


子どもが出来て、初めてわかる親の大変さと
ありがたさ。お父さんお母さん、ありがとうございます。

町35年、私も定年を迎えて一緒に歩ってきた町、
これからも一緒に歩いて行け。

私達の未来は、今の延長の先につながっていく。

今を大切に生きましょう。



朝が来た。昼が来た。夜が来た。

家族、仲間がいれば、それは楽しい（笑）

稻穂波が放つ光は豊穰神への祈りとなり、
野を黄金色に染める。未来永劫残すべき風景。

青少年いつぱい勉強しつぱい遊びひとつでじつ未来に
向かつて何か一つ見つけてしまつ。



悩んだ時は、勇氣を出ついで歩躍み出ついでいる。

その一歩は、確実に前進していく。な。

10年後。橋が架かり、町が活氣づき、

若者が住みたくなる町になる。これが夢じゃなー。

自分の素直な気持ちを伝えてやるよ! なー。

恥ずかしがりが、勇氣をもつて!!





発行日 平成30年3月

発 行 千代田町青少年育成推進員連絡協議会

〒370-0503

群馬県邑楽郡千代田町大字赤岩1701-1

千代田町民プラザ内

TEL:0276-86-6311 FAX:0276-86-6336